取扱説明書

# プログラミングソフトウェア **CS-IP510H** #11

本書は、CS-IP510H #11の取扱説明書です。

CS-IP510H #11は、IP510Hをパソコンから設定するプログラミングソフトウェアです。

で使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

## 必要なものを確認する

#### 動作環境

(2024年7月現在)

#### ◎対応OS

Microsoft Windows 11(64ビット)

Microsoft Windows 10(32/64ビット)

- ※ARM版Windowsは除きます。
- ※上記の日本語OSに対応しています。
- ※すべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。
- ※本書では、Microsoft Windows 11の画面を例に説明しています。

#### © [USB]ポート

USB1.1/USB2.0/USB3.0装備

#### ご用意いただくもの

下記ケーブルから、どちらかひとつをご用意ください。

- プログラミングケーブル(別売品)OPC-478UD
- ◎USBケーブル(市販品)

USBケーブル(無線機側: USB Type-C) ※パソコンのUSBポートの形状に合った、データ通信対応のUSBケーブルをご用意ください。

## 取り扱い上のご注意

- ◎パソコンやそのほかの周辺機器の取り扱いは、各周辺機器に付属する取扱説明書の記載内容にしたがってください。
- ◎本製品の仕様、その他の内容については、改良のため予告なく変更されることがあり、本書の記載とは一部異なる場合があります。
- ◎本書中の画面は、OSのバージョンや設定によって、ご使用のパソコンと多少異なる場合があります。 また、説明のため、実際に表示される画面とは異なる場合があります。

## ご使用までの流れ

はじめて本製品をご利用いただくときの手順です。

## Step1 必要なものを準備する

本書で、必要な動作環境とご用意いただくものを確認してください。

## Step2 CS-IP510H #11をインストールする

本書の手順にしたがって、CS-IP510H #11をインストールしてください。

#### Step3 USBドライバーをインストールする(プログラミングケーブルをご使用になる場合のみ)

プログラミングケーブルに付属している取扱説明書の手順にしたがって、USBドライバーをインストールしてください。 ※USBケーブルをご使用になる場合は、USBドライバーをインストールする必要はありません。

## Step4 無線機を接続する

本書の手順にしたがって、無線機とパソコンをプログラミングケーブル、またはUSBケーブルで接続してから、無線機の電源を入れてください。

各設定項目や機能については、CS-IP510H #11のヘルプをご覧ください。 CS-IP510H #11を起動して、メニューバーの「ヘルプ(H)」→「ヘルプ(H)」を選択すると、ヘルプが表示されます。

## CS-IP510H #11をインストールする

- 1. 管理者権限でサインインします。
  - ※ほかのアプリケーションを起動しているときは、すべて 終了してください。
- 2. 弊社ホームページよりダウンロードしたZIPファイルを、 任意の場所に展開します。
- 3. 「setup.exe」をダブルクリックします。
  - ※ご使用のパソコンで、ファイルの拡張子(.exe)を表示したいときは、フォルダーオプションの表示設定を変更してください。
- 4. 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、 〈はい〉をクリックします。
- 5. 〈次へ(N)>〉をクリックします。



- ※すでにインストールされている場合、アンインストールの画面が表示されます。
  表示された画面にしたがって操作してください。
- 6. 〈インストール(I)〉をクリックします。



## 7. 〈完了〉をクリックします。



## CS-IP510H #11をアンインストールするときは

〈スタート〉(ロゴボタン)→[設定]→[アプリ]にある [インストールされているアプリ]からアンインストールでき ます。

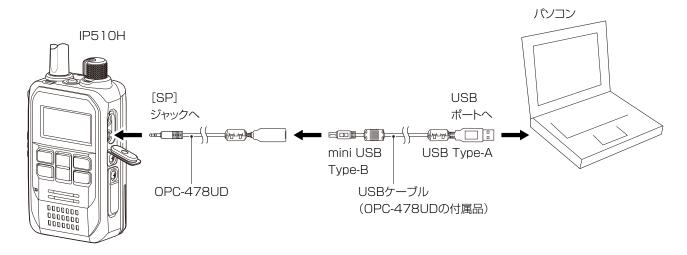
## プログラミングケーブルをパソコンと接続する前に

プログラミングケーブルをご使用いただくには、USBドライバーをインストールする必要があります。 ※USBドライバーのインストールについては、プログラミングケーブルの取扱説明書をご覧ください。

## 無線機を接続する

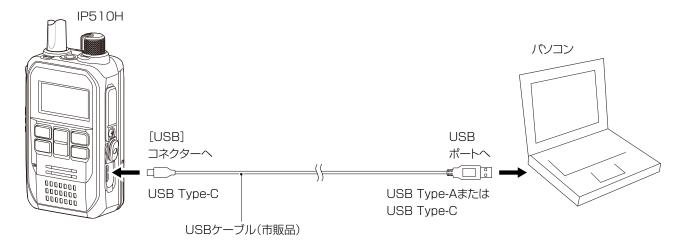
## プログラミングケーブルを使用してプログラミングをする場合

無線機とパソコンを下図のようにプログラミングケーブルで接続してから、無線機の電源を入れてください。



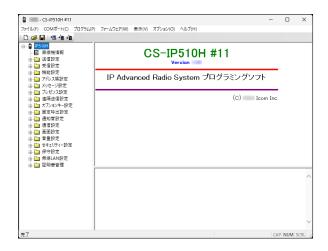
## USBケーブルを使用してプログラミングをする場合

無線機とパソコンを下図のようにUSBケーブルで接続してから、無線機の電源を入れてください。



## CS-IP510H #11を起動する

- (スタート)(ロゴボタン)→[Icom CS-IP510H #11] の順に操作します。
  - ※デスクトップ上の[lcom CS-IP510H #11]アイコン をダブルクリックしても、起動できます。
- 2. 表示された画面で、無線機の各種機能を設定します。 ※各設定項目についての詳細は、CS-IP510H #11のヘ ルプをご覧ください。



## ヘルプについて

設定項目や各機能については、CS-IP510H #11のヘルプをご覧ください。

※ CS-IP510H #11を起動して、トップメニューの「ヘルプ(H)」→「ヘルプ(H)」を選択すると、ヘルプが表示されます。

### プログラミングするときのご注意

- ◎プログラミングをする前に、無線機の電池残量が十分あることを確認してください。
- ◎無線機の設定内容を消失させないために、無線機に設定されている内容をCS-IP510H #11に読み込んで保存してから、編集を開始してください。

無線機に設定されている内容を、パソコンにバックアップしておくと、無線機の設定内容を消失したときでも復元できます。

- ※設定内容の読み込みと保存のしかたについては、「ご参考に」の「基本操作について」(P.6) をご覧ください。
- ◎データの読み込み中や書き込み中は、絶対に無線機、またはパソコンの電源を切らないでください。 途中で電源を切ると、設定内容が消失する原因になります。

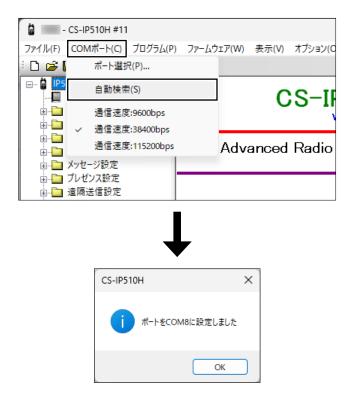
## ご参考に

#### COMポートの自動検索について

#### ご注意

COMポートの自動検索をする前に、無線機とパソコンがプログラミングケーブル、またはUSBケーブルで正しく接続され、無線機の電源が入っていることを確認してください。

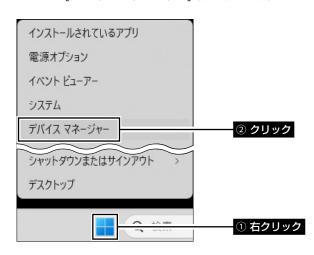
無線機とのデータ通信に使用するパソコンのCOMポート番号を自動で設定するときは、「COMポート(C)」の「自動検索(S) |を選択します。



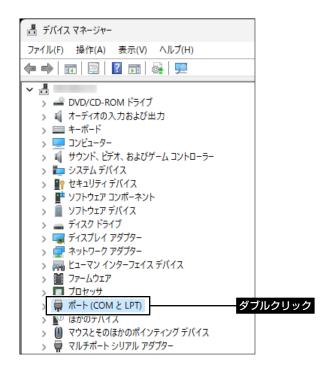
※設定されたCOMポートは、「デバイスマネージャー」画面 (右図)でも、確認できます。

#### COMポート番号の確認のしかた

1. 〈スタート〉(ロゴボタン)を右クリックし、表示されたメニューの[デバイスマネージャー]をクリックします。



2. 「デバイスマネージャー」画面の[ポート(COMとLPT)] 項目をダブルクリックします。



#### 基本操作について

## ● 設定内容をCS-IP510H #11に読み込むには

「プログラム(P) |の「読み込み←無線機(R) |を選択します。



## ● 設定内容を無線機に書き込むには

「プログラム(P) |の「書き込み→無線機(W) |を選択します。



## ● 設定内容をパソコンに保存するには

「ファイル(F)」の「名前をつけて保存(A)…」を選択します。



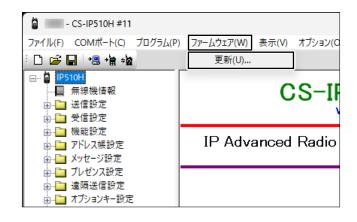
パソコンに保存した設定内容に上書き保存するときは、「ファイル(F)」の「上書き保存(S)」を選択します。

## ファームウェアの更新について

無線機のファームウェアは、無線LAN経由、またはLTE (ドコモ網/au網)経由で自動更新されます。

ファームウェアの更新については、IP510H取扱説明書をご覧ください。

CS-IP510H #11から無線機のファームウェアを手動で更新する必要がある場合は、「ファームウェア(W)」の「更新(U)…」を選択し、更新するファームウェアファイルを指定します。



- ◎ファームウェアを更新する前に、無線機とパソコンがプログラミングケーブル、またはUSBケーブルで正しく接続され、無線機の電源が入っていること、無線機の電池残量が十分あることを確認してください。
- ◎プログラミングケーブル、またはUSBケーブルが正しく接続されていなかったり、途中でパソコンや無線機の電源を切ったりすると、データの消失や故障の原因になります。
- ◎指定以外の機器への書き込み、改変による障害、および書き込みに伴う機器の故障、誤動作、不具合、破損、データの消失、または停電などの外部要因により通信、通話などの機会を失ったために生じる損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求についても当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

#### 登録商標/著作権

アイコム、ICOM、ICOMロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windowsは、マイクロソフト企業グループの商標です。

その他、本書に記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。

**-6-**

なお、本文中ではTM、®などのマークを省略しています。

本書の内容の一部、または全部を無断で複写/転用することは、禁止されています。

本ソフトウェア、および本ドキュメントは、アイコム株式会社が著作権を保有します。